

施策 2

産業の高度化・新展開・創出と 広域物流拠点の形成

展開1 臨港道路の整備等による物流効率化やアクセスの向上

名古屋港内の渋滞緩和や背後地域とのアクセス強化を図るため、臨港道路^{※13}の整備や交差点改良を行い、広域幹線道路網の整備を促進します。陸上輸送の大動脈や航空輸送と接続する名古屋港の強みを活かし、更なる物流の効率性や安全性の向上をめざします。

展開2 物流企業用地の確保やものづくり産業用地の拡充

物流企業が進出できる用地を整備、分譲し、物流機能の集積を推進します。また、ものづくり産業の生産機能強化等の土地需要に対応するため、産業用地の拡充を促進します。

展開3 企業立地の促進による創貨

企業の立地状況やニーズ等を把握し、企業立地を推進する自治体へ名古屋港の利用促進につながるPRや情報提供を行うとともに、名古屋港管理組合から企業を対象とした情報提供を行い、企業立地の促進による創貨を図ります。



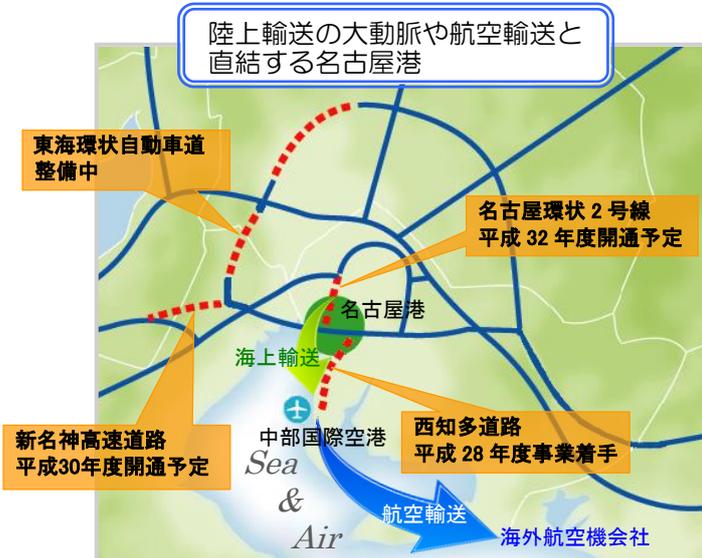
成果目標

指標	初期値(平成25年度)	目標値 ^{注)}
企業立地面積(第1・2貯木場埋立地)	—(整備中)	約14ha
臨港道路整備延長	2.1km	5.0km

注)「企業立地面積」の目標値は平成30年度値

「臨港道路整備延長」の目標値は、飛島心頭道路(改良)整備事業が完了する平成29年度値

* 目標値の考え方は23ページに記載



名古屋港の背後圏に集積する自動車産業・航空宇宙産業



【シーアンドエア^{※14}のイメージ図】



中部国際空港との連携による航空機材(主翼、胴体)の輸送最適化

※13 臨港道路：港湾の地帯において交通を確保し、主要道路と連絡して貨物、車両の移動の円滑化を図るための臨港交通施設

※14 シーアンドエア：25ページ「用語の説明・解説」参照

写真提供：左上 トヨタ自動車株式会社提供(自動車製造)
右上 三菱重工業株式会社提供(ロケット製造)
左下 川崎重工業株式会社提供(航空機製造)

主な事務事業

飛島心頭道路（改良）整備事業

集中管理ゲートへの道路を新設するとともに、既設周辺道路の交差点改良や舗装改良等を行うことにより、安全性・快適性の向上と物流効率の一層の向上を図ります。

主な活動・ 成果指標	事業進捗率（整備費換算）	初期値（平成 25 年度）	17.8%（累計）
		目標値（平成 29 年度完了）	100%（累計）

西部地区（第1・2貯木場）埋立地の売却

弥富心頭第1貯木場埋立地・飛島心頭第2貯木場埋立地の分譲地について、企業ヒアリング等の結果を踏まえ、名古屋港の港勢の発展に寄与する企業に対し、着実に売却を進めていきます。

主な活動・ 成果指標	分譲地の売却区画数 （全5区画）	初期値（平成 28 年度）	2区画（累計）
		目標値（平成 30 年度完了）	5区画（累計）

名古屋港背後地域への企業誘致

愛知・名古屋国際ビジネスアクセスセンター（I-BAC）、愛知県産業立地推進協議会等の事業に参画するとともに、名古屋港の背後地域において企業誘致を推進する自治体に対し、名古屋港のPR活動や情報提供を行い、企業立地の促進による創貨を図ります。

主な活動・ 成果指標	企業立地などを目的とした セミナー等にて名古屋港の PR活動を行った回数	初期値（平成 25 年度）	4回
		目標値（平成 30 年度）	4回



飛島心頭道路（改良）整備事業 整備状況

劣化により、安全性が低下した道路をコンクリート舗装などに改良することにより、安全で快適な物流を支えます。



第1・2貯木場埋立地

■ 分譲地（売却地）
（2区画）

■ 分譲地（売却予定地）
（3区画）



愛知県産業立地セミナーIN 東京
（名古屋港管理組合ブースを出展）

施策
2